

平成26年12月24日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 大石 節雄
島田市議会議員 清水 誰史
島田市議会議員 伊藤 孝
島田市議会議員 山本 孝夫
島田市議会議員 福田 正男
島田市議会議員 富澤 保宏

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成26年11月20日（木）
午後19時00分～午後20時30分
- 2 会場 川根地区センター（川根青年団）
- 3 参加者数 22人（男性22人、女性0人）
- 4 役割
 - (1) 受付 福田議員他
 - (2) 司会 福田議員
 - (3) 挨拶（概要）大石議員
 - (4) 報告 清水議員、山本議員、伊藤議員
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 富澤議員

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会 清水議員より

- ・ H26 一般会計補正予算中新市誕生 10 周年記念事業市民自主事業補助金についての説明。
- ・ 軽自動車の税率の改正について。
- ・ H25 一般会計決算の認定について。志太 3 市市長会談による広域連携と危機管理の施策について。市の花、木、鳥の制定経過について。等

② 厚生教育常任委員会 山本議員より

- ・ H 2 6 一般会計補正予算中、川根小学校等国の過疎債の大幅減額について。
- ・ H 2 6 国保特別会計補正予算中、糖尿病で人工透析している人は、200 人位との報告。
- ・ H 2 6 病院事業会計補正予算中用地についての答弁。
- ・ H 2 5 一般会計決算の認定中、民生委員の活動に対する負担についての答弁の報告。

③ 経済建設常任委員会 伊藤議員より

- ・ H 2 6 一般会計補正予算中、森林施設補助事業について。
- ・ 川根温泉メタンガス利活用事業について。
- ・ H 2 5 一般会計の決算の認定中、地籍調査事業、道路維持費の直営修繕事業費についての答弁の報告。

④ 報告に対する質疑

特になく自由質問となった。

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）市等への要望事項も含む

Q 13 年間消防をしていつが毎回台風大雨で、大和田地域が床上スレスレまで水が溢れ消防自動車放水している。何とかならないか。

A 自治会長をとうして粘り強く市に要望していくしかない。

Q 同報無線が届かないところがある。緊急時に困る。またインターネットも光が入らないで不便している。

A 防災メールができていますので活用をお願いしたい。インターネットの光ははやくしたいと要望しているが事業者の進出が進まない。

Q 合併特例債を使いすぎて困っているところもあると聞いている。大きな借金を残さないで欲しい。

Q 停電したときいつ電気が入るのかさっぱり情報が取れない。中電との情報交換を頻繁にして欲しい。

Q 川根の観光地化をどう進めていったらいいか。観光の受け皿として各地域に担当者を付けてもらいたい。

Q 国道 473 について今後の計画をもっと地域に説明して欲しい。

Q 富裕層の定着できる施設を。ビジネスモデルとして富士山周遊コースなど発案

してもっと川根に来てくれる老人施設や雇用の場の拡大をして欲しい。

Q 一般社団事業、公益事業に税金がかかるようになる。47都道府県で取ってないところもあると聞く。市でも取らないようにして欲しい。

Q 市民会館の動向は？

A 公共施設再配置計画で決めていく。

Q 人口流入よりも流出を止めなければ、川根に住みたくても住む場所がない。

大井川鉄道で学校に通わずのに一人月3万円ほどかかる。3人子供がいれば街中に引っ越したほうがいい。道さえ良くなれば住んでいける。

6 まとめ（所見）

川根青年団との報告会で男性しかいないため女性の視点からの声もほしかった。皆川根を愛し何とかできないか考えている情熱が伝わってきた。産業の発展、住居用地の確保。道路の改善。雇用の場の創出。インターネット光整備の確保。観光地としての発展など多くの課題を抱えている。地元の人たちと知恵を出し合って地域の発展を考えていきたい。